

Ⅲ 地方債の状況

1 県債発行の状況

(単位:億円)

区 分	令和6年度			令和5年度 9月現計 (D)	増減 (C)-(D)
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)		
建設地方債①	1,196	9	1,205	1,014	191
臨時財政対策債等②	210		210	450	▲240
計(①+②)	1,406	9	1,415	1,464	▲49

○ 県債の発行額については、橋りょうの老朽化対策や公共土木施設災害復旧事業を増額したことなどから、約9億円の増額となっています。

2 県債残高の状況

(単位:億円)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (ア)	令和6年度 (イ)	増減 (イ)-(ア)
建設地方債等①	12,680	12,481	12,383	12,649	266
建設地方債	12,059	11,903	11,847	12,155	308
退職手当債	621	578	536	494	▲42
臨時財政対策債等②	17,976	17,552	16,909	15,928	▲981
計(①+②)	30,656	30,033	29,292	28,577	▲715
(参考)満期一括償還 のための積立金残高	6,886	7,450	7,493	7,854	361

注1 満期一括償還分の積立金残高を控除した実質的な地方債残高

2 臨時財政対策債等：臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債

3 令和4年度までは決算額、令和5年度は決算（見込み）、令和6年度は9月補正後見込み

- 令和6年度末の県債残高(満期一括償還分の積立金を除く実質残高)は、2兆8,577億円となる見込みです。
- 建設地方債等の残高については、過去に発行した退職手当債の償還が引き続き進む一方で、県有建物長寿命化対策事業などの増額により新規発行額が増となることにより、前年度と比べ266億円増加する見込みです。
- また、令和6年度は、臨時財政対策債の新規発行額が減少することから、臨時財政対策債等の残高については、前年度と比べ981億円減少する見込みです。